



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年1月25日

上場会社名 KOA株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6999 URL http://www.koanet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 向山 孝一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理イニシアティブ (氏名) 深野 香代子 TEL 0265-70-7171
 トップマネジメント
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月6日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	29,103	△5.6	1,225	△43.6	1,601	△26.0	1,137	△18.5
24年3月期第3四半期	30,835	△6.5	2,173	△40.3	2,164	△36.2	1,395	△33.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,419百万円 (109.5%) 24年3月期第3四半期 677百万円 (△33.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	31.02	—
24年3月期第3四半期	38.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	57,950	46,289	79.8	1,260.27
24年3月期	57,204	45,604	79.6	1,241.67

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 46,225百万円 24年3月期 45,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—		
25年3月期（予想）				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成25年1月25日）公表いたしました「平成25年3月期業績予想および期末配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,600	△4.8	1,530	△39.8	1,830	△33.3	1,380	△16.5	37.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	40,479,724株	24年3月期	40,479,724株
25年3月期3Q	3,800,825株	24年3月期	3,800,586株
25年3月期3Q	36,679,012株	24年3月期3Q	36,679,462株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年12月31日）の世界経済は、米国では自動車販売などの個人消費の増加や住宅投資の持ち直しの動きが続くなど緩やかな回復基調が続いておりましたが、欧州経済は財政問題の長期化により景気が緩やかに後退しており、中国経済もウエイトの高い欧州向け輸出が落ち込んでいることなどから減速した状態が続きました。また、我が国経済は、震災復興需要を中心とした公共投資や自動車に対する需要刺激策などを背景に緩やかな増加基調で推移しましたが、海外経済減速の強まりを受けて輸出や生産が大幅に減少し、第2四半期は前期比でマイナス成長となり、第3四半期も弱い状態が続きました。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、前半には東日本大震災やタイの大洪水からの復旧などによる日系自動車向け需要が好調でありましたが、エコカー補助金制度の終了に伴う国内向けの減少に加え、日中関係の影響を受けた中国向けの落ち込みもあって第3四半期には減少となりました。また、欧米系自動車向けや、タブレット端末、スマートフォン向け需要は好調でありましたが、産業機器、PC関連、液晶テレビ等の需要低迷が続き全般的に低調に推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは品質・信頼性を重視する市場を中心に、高付加価値製品の拡販等の活動を進めてまいりました。しかしながら、前年下期に落ち込んだ固定抵抗器需要の回復は極めて緩やかであり、当第3四半期連結累計期間の売上高は29,103百万円（前年同期比1,731百万円減、5.6%減）となりました。

利益面におきましては、引き続きコストダウンに努めてまいりましたが、売上高減少等の理由により、営業利益は1,225百万円（前年同期比947百万円減、43.6%減）、経常利益は1,601百万円（前年同期比562百万円減、26.0%減）、四半期純利益は1,137百万円（前年同期比257百万円減、18.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は57,950百万円となり、前連結会計年度末に比べ、746百万円増加いたしました。主な要因としましては、固定資産等の増加によるものであります。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ60百万円増加いたしました。主な要因としましては、未払金等の増加によるものであります。以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の79.6%から79.8%になりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フロー2,128百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー▲3,305百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー▲958百万円となり、現金及び現金同等物の期末残高は13,068百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の経済見通しにつきましては、米国においては緩やかな景気回復が見られるものの、欧州財政問題や中国の景気減速懸念等により、世界景気の先行きの不確実性は引き続き大きいものと考えられます。

当社グループの属する電子部品業界におきましても、次期の受注動向に対しては慎重な見方が必要であります。収益面においても、原材料価格の上昇や為替変動等の懸念材料があります。

その結果、通期の業績予想を以下の通りといたしました。なお、為替レートは、1米ドル＝88円を想定しております。

(通期業績予想)

売上高	38,600百万円
営業利益	1,530百万円
経常利益	1,830百万円
当期純利益	1,380百万円

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により予想値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,789	13,979
受取手形及び売掛金	11,535	11,214
有価証券	1,304	1,303
たな卸資産	4,379	4,781
その他	964	1,135
流動資産合計	33,972	32,414
固定資産		
有形固定資産	17,233	19,626
無形固定資産	336	379
投資その他の資産	5,661	5,529
固定資産合計	23,231	25,535
資産合計	57,204	57,950
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,706	3,854
短期借入金	586	550
その他	3,458	3,636
流動負債合計	7,751	8,040
固定負債		
退職給付引当金	1,184	1,212
その他	2,664	2,407
固定負債合計	3,848	3,620
負債合計	11,600	11,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,033	6,033
資本剰余金	9,012	9,012
利益剰余金	36,574	36,978
自己株式	△2,654	△2,655
株主資本合計	48,964	49,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	361	296
為替換算調整勘定	△3,783	△3,439
その他の包括利益累計額合計	△3,421	△3,143
少数株主持分	60	64
純資産合計	45,604	46,289
負債純資産合計	57,204	57,950

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	30,835	29,103
売上原価	22,810	21,935
売上総利益	8,025	7,168
販売費及び一般管理費	5,852	5,942
営業利益	2,173	1,225
営業外収益		
受取利息	44	33
受取配当金	42	49
為替差益	—	290
その他	251	248
営業外収益合計	338	621
営業外費用		
支払利息	21	20
為替差損	158	—
為替予約評価損	—	118
その他	168	106
営業外費用合計	347	245
経常利益	2,164	1,601
特別利益		
固定資産売却益	5	9
その他	—	14
特別利益合計	5	23
特別損失		
固定資産処分損	2	3
その他	48	74
特別損失合計	51	78
税金等調整前四半期純利益	2,118	1,547
法人税等	722	410
少数株主損益調整前四半期純利益	1,395	1,136
少数株主損失(△)	△0	△1
四半期純利益	1,395	1,137

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,395	1,136
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83	△65
為替換算調整勘定	△597	337
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	10
その他の包括利益合計	△717	282
四半期包括利益	677	1,419
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	682	1,415
少数株主に係る四半期包括利益	△5	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,118	1,547
減価償却費	1,378	1,337
売上債権の増減額 (△は増加)	187	476
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△150	△287
仕入債務の増減額 (△は減少)	△39	△114
その他	△460	△495
小計	3,033	2,463
法人税等の支払額	△1,404	△441
その他	86	106
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,715	2,128
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,613	△3,034
その他	801	△271
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,812	△3,305
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	342	△43
配当金の支払額	△707	△713
その他	△231	△200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△596	△958
現金及び現金同等物に係る換算差額	△332	265
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,025	△1,869
現金及び現金同等物の期首残高	14,868	14,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,842	13,068

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。